

教総第75号  
平成18年4月28日

各県立学校長 様

教 育 長

学校における個人情報の漏えい等の防止について（通知）

教育に関する個人情報については、その取扱いに細心の注意を払い、適正に管理することが、学校を含めたすべての教育関係者に求められております。しかし、新聞報道等にあるように、個人所有のパソコンからの情報流出が数多く発生するなど、誠に憂慮すべき事態となっています。

本県においては、すでに下記の通知によって流出防止を図っておりますが、このたび文部科学省大臣官房長から、別添写しのとおり、学校における個人情報の漏えい防止について適切に対応するよう通知がありました。

については、その趣旨を徹底するため、特にファイル交換ソフト(ウィニー)等を介した情報流出を防止することを目的として、別紙「点検手順」により、総点検を実施することとしました。

各県立学校長にあつては、責任を持って点検を行い、その結果を報告してください。

記

- 1 点検対象：校内に設置されているすべてのパソコン  
(校内に持ち込まれた個人所有のパソコンを含む。)
- 2 点検手順：別紙「Winnyの有無の確認と削除、Antinny等ウイルス感染の確認と削除手順書」参照
- 3 回答方法：別紙様式をメール送信
- 4 回答期限：平成18年5月11日（木） 午後5時
- 5 回 答 先：教育研修課（c17781@pref.gifu.lg.jp）
- 6 過去の通知：
  - ・平成17年6月10日付教研第181号「個人情報を有する情報機器類の適正な管理保管について」
  - ・平成18年3月15日付事務連絡「ウィニー（ファイル交換ソフト）等による個人情報の流出について」

教育総務課 政策企画担当	
チーフ：市川	担 当：上田
TEL (058)272-1111 (内線 3516)	
Mail c17765@pref.gifu.lg.jp	

## Winnyの有無の確認と削除、Antinny等ウイルス感染の確認と削除手順書

### 1 点検要領

(1) 教育研修課整備事業により整備されたコンピュータ及び接続申請に基づいて学校間総合ネットに接続している全コンピュータについて

①学校間総合ネットWebページ（トップページ：<http://www.gifu-net.ed.jp>）からグループウェアのリンク文字をクリックして県立学校グループウェアにログイン後、「パブリックフォルダ」[P01. 学校]内の各学校名フォルダ内の「平成18年度版（IPアドレス一覧表と校内LAN構成図）」を開き、添付されている「学校名IP.xls」のExcelファイルをダウンロードする。

②ダウンロードした「学校名IP.xls」のExcelファイルに記載されたコンピュータ全てに対して、以下の「2 点検内容」のとおり実施し、別紙様式（回答）の「(1) 教育研修課整備事業により整備されたコンピュータ及び接続申請に基づいて学校間総合ネットに接続しているコンピュータ」の一覧表内に記入する。

注1：別紙様式（回答）への点検内容の記入は、以下の事業（上記「学校名IP.xls」ファイル内の「事業名」欄に記載されている）によるコンピュータについては[教育研修課担当事業により設置]欄に記入し、それ以外（接続申請により学校間総合ネットに接続）のコンピュータは、「県もしくは国の事業等により設置」欄又は、「PTA会計等で学校独自に設置」欄に、それぞれ分けて記入すること。

#### 【教育研修課整備事業】

- ・校内LAN整備事業
- ・県立学校情報環境推進モデル事業
- ・校内LAN(アクセス用PC整備)事業
- ・学習支援用コンピュータ整備事業
- ・学校間ネットワーク整備事業（※ただし、オールインワンサーバは点検対象外とする）
- ・教育情報ネットワーク端末整備事業
- ・教室内LAN（教育用パソコン）整備事業、教室内LAN整備事業（併置校向け）

注2：各コンピュータには、今回の点検終了後「Winny点検済（未インストール確認済み）2006年度」の

シール等を添付して、点検済みであることを明確にすること。

(2) 上記(1)以外の公的コンピュータ及び学校内に設置（個人持込コンピュータ含む）されている全てのコンピュータについて

下記、「2 点検内容」に準じて実施し、別紙様式（回答）の「(2) 上記(1)以外の公的コンピュータ及び学校内に設置（個人持込コンピュータ含む）されているコンピュータ」の一覧表内に記入する。

### (3) 点検手順

- ①下記「2 点検内容（1）Winnyの有無の確認」を全コンピュータで実施。
- ②Winnyの存在を確認した場合は、下記「2 点検内容（2）Winnyの削除」を実施。
- ③下記「2 点検内容（3）Antinny等ウイルス感染の確認と削除」を全コンピュータで実施。

## 2 点検内容

### (1) Winnyの有無の確認

コンピュータの検索機能を使ってWinnyを検索する。

- ①管理者権限でコンピュータにログインする。(例：平成15年度教育研修課配布の学習支援用コンピュータは、「teacher」でログインする)
- ②WindowsXPの場合は、スタートボタンから[検索]をクリックして検索用ウィンドウを表示する。  
(Windows2000の場合は、スタートボタンから[検索]→[ファイルやフォルダ]をクリックして検索ウィンドウを表示する。)
- ③メニューの [ツール] →[フォルダオプション]をクリックし、「フォルダオプション」ウィンドウの[表示]タブをクリックする。
- ④[詳細設定]内の「ファイルとフォルダの表示」で、[すべてのファイルとフォルダを表示] のオプションボタンにチェックを付ける。
- ⑤WindowsXPの場合は検索ウィンドウの「ファイルとフォルダすべて」内の[ファイル名のすべてまたは一部]欄に「winny」と入力する。(Windows2000の場合は、検索ウィンドウの「ファイルまたはフォルダの名前」欄に「winny」と入力する。Windows98、Me等も類似した同様の操作)  
※[探す場所]は、「マイコンピュータ」とし、接続している外部記憶装置も検索対象に含めること。
- ⑥[検索]ボタンをクリックして検索を開始する。
- ⑦「Winny.exe」「Winryp.exe」「Winny.dll」「Winryp.dll」「Winny\*\*\*.zip」等が存在するとコンピュータ内にWinnyがインストールされている、又は、利用のためにダウンロードされたことがある。

### (2) Winnyの削除

Winnyが発見された場合は、手動でWinny関連ファイルをすべて削除する。

※ただし、教育研修課の整備したコンピュータには、ハードディスク復元ソフト（イーजीリカバリ）が導入されているコンピュータ（校内LANアクセス用パソコン整備事業、学習支援用コンピュータ整備事業等）がある。このコンピュータでWinnyを発見した場合は、Winnyが完全に削除されない可能性があるため、情報化推進担当者にイーजीリカバリを解除してWinnyの削除及び削除後のイーजीリカバリの復元（設定）を確認すること。不明な場合は、学校間総合ネットヘルプサポートデスク（058-231-9397）に、情報化推進担当者をとおして問い合わせる。（※問合せ対象は、教育研修課整備コンピュータのみ）

- ①検索結果の「フォルダ名」欄から各ファイルの所在（パス）を確認する。
- ②デスクトップの「マイコンピュータ」をダブルクリック後、確認した所在（パス）を開き、検索されたファイルを削除する。

※「Winny」関連のその他のファイルをほぼ完全に削除する場合は、検索されたファイルが入っているフォルダごと削除する。（ただし、任意に作成されたフォルダの場合のみで、Windowsに既存のフォルダ

「例：『Documents and Settings』等の場合は削除しないこと。また不明な場合は、フォルダごとの削除は控えること）

※無償で「Winnyの検索・削除ツール」が以下のサイトから提供されているので、必要に応じて利用する。

無償ツール提供サイト（アークン）「<https://www.ahkun.jp/resource/dl.html>」

### （３） Antinny等ウイルス感染の確認と削除

公的コンピュータは、教育研修課が14年度から配布済みのウイルス対策ソフト「Client/Server Suite」（平成18年度も契約更新済み）内の「ウイルスバスター200Xインターネットセキュリティ」等を活用して、ウイルス検査・削除を行う。

公的ではないコンピュータは、ウイルス対策ベンダーのオンラインスキャンを利用するか、「ウイルスバスター200Xインターネットセキュリティ」をお試し版として活用してウイルス検査・削除を行う。

※オンラインスキャンでウイルスが発見された場合は、無償ツールで駆除（削除）するか、下記お試し版ソフトで駆除（削除）する必要がある。

※ウイルス対策ソフトは、必ず最新版のパターンファイルにアップデートして活用する。

トレンドマイクロ

・お試し版ソフトダウンロードサイト「<http://www.trendmicro.co.jp/consumer/products/trial/>」

・オンラインスキャン「<http://www.trendmicro.co.jp/hcall/index.asp>」

・無償削除ツール提供サイト「[http://www.trendmicro.co.jp/support/Fix\\_VirusOnWinnylicense.asp](http://www.trendmicro.co.jp/support/Fix_VirusOnWinnylicense.asp)」

※その他、シマンテック等のWebサイトにも同様に提供されている。

### （４）点検後の処理

各コンピュータには、今回の点検内容終了後「Winny点検済（未インストール確認済み）2006年度」のシール等を添付して、点検済みであることを明確にすること。

※技術的な内容につきましては、教育研修課・情報研修担当（058-231-3615）へお問い合わせください。

(別紙様式)

第 号  
平成18年 月 日

教育研修課長 様  
(c17781@)pref.gifu.lg.jp)

学校名

校長名

学校における個人情報の漏えい等の防止について (回答)

校内のパソコンの状況について

(1) 教育研修課整備事業により整備されたコンピュータ及び接続申請に基づいて学校間総合ネットに接続しているコンピュータ

設置種別	教育研修課担当事業により設置	県又は国の事業等により設置	PTA会計等で学校独自に設置
設置台数	台	台	台
個人情報が保存されている台数	台	台	台
うち個人情報を削除した台数	台	台	台
ウィニーがインストールされている台数	台	台	台
ウィニーをアンインストールした台数	台	台	台
ウイルスに感染していた台数	台	台	台
ウイルスを駆除した台数	台	台	台

(2) 上記(1)以外の公的コンピュータ及び学校内に設置(個人持込コンピュータ含む。)されているコンピュータ

設置種別	県もしくは国の事業等により設置 ※1	PTA会計等で学校独自に設置	個人PCを使用※2
設置台数	台	台	台
個人情報が保存されている台数	台	台	台
うち個人情報を削除した台数	台	台	台
ウィニーがインストールされている台数	台	台	台
ウィニーをアンインストールした台数	台	台	台
ウイルスに感染していた台数	台	台	台
ウイルスを駆除した台数	台	台	台

※1 RENTAIパソコンを除くこと。

※2 常時使用及び常時設置(持込)していないコンピュータも含めること。